

ウォーキング5大会以上参加の13人



「とっとり歩きニスト」の認定者ら

「歩きニスト」認定

北栄で表彰式

「ウォーキング立原19のまちを歩こう事業」実行委員会（岸田寛昭実行委員長）は12日、北栄町田井の北条オートキャンプ場で「とっとり歩きニスト」の認定表彰式を行った。これまでに開かれた同事業認定のウォーキング大会で、5大会以上参加した13人に認定証と県特産品が贈られた。

同事業は、ウォーキングによる健康増進を図ることを目的に今年から始まった。県内全市町村で開かれるウォーキング大会のうち、参加者が50人以上で歩行距離が3キ以上の大会を同事業の大会としており、認定大会5大会以上に参加し、申請した参加者を「とっとり歩きニスト」として認定している。

この日開かれた認定大会「北栄町風車ウォーク」前に行われた表彰式には、認定者のうち10人が出席。岸田実行委員長が認定証を交付し「鳥取県を日本に誇れるウォーキング立県にしたい」とあいさつした。

認定者の一人、三朝町湯谷の倉本義行さん（60）は「日々、健康は足からと思い歩いていく。出会いと健康のため多く大会に参加したい」と話していた。

（住山貞夫）